

**「企業の社会的責任報告書（CSRレポート）」2007年版を発行
鉄軌道事業の「安全報告書」を兼ね、鉄道の安全に関する内容を充実。今年から駅でも配布します**

東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄（本社：東京都渋谷区、社長：越村敏昭）では、このたび「企業の社会的責任報告書（CSRレポート）」2007年版を発行しました。

当社では、社会における企業の社会的責任への関心の高まりや適時適正な企業情報の開示要請などを踏まえ、2006年に従来の「社会環境報告書」から「企業の社会的責任報告書（CSRレポート）」に名称を変更し、社会的責任に関する内容を充実させています。

今回はさらに、鉄軌道事業における安全に関する内容を整理・充実させ、2006年10月に施行された改正鉄道事業法により新たに公表が義務付けられた「安全報告書」を兼ねたものとししました。

また、NPO法人や地域社会のさまざまな団体とのコミュニティ活動の情報も新たに取り入れ、当社とステークホルダーとのかかわりを詳細に報告しているほか、2006年版に続き、株式会社環境管理会計研究所の國部克彦氏および梨岡英理子氏による本報告書に対する評価コメントを、第三者意見として巻末に掲載しています。

「企業の社会的責任報告書（CSRレポート）」2007年版の概要は以下のとおりです。

「企業の社会的責任報告書（CSRレポート）」2007年版の概要

サイズ A4版、74ページ

主な内容

- ・トップメッセージ
- ・安全への取り組み（鉄軌道事業）
- ・CSRに対する基本姿勢
- ・社会とのかかわり
- ・環境への取り組み
- ・第三者意見（國部克彦氏・梨岡英理子氏（株式会社環境管理会計研究所））

当報告書は、当社ホームページ内の以下のページでもご覧いただけます。

<http://www.tokyu.co.jp/csr/>

9月29日からは東急線各駅で、希望される方へ当報告書を配布する予定です。

以上